

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	今後利用者の重度化やホームでの看取りが予想されるが、看取りケアに関するマニュアル整備が出来ていない。	全職員が看取りケアを不安なく実践出来る様にする。	①職員間で看取りケアで不安な事を話し合う ②看取りケアに関するマニュアル作成並び整備 ③定期的に看取りケアの勉強会の実施	3ヶ月
2	40	利用者と食事を共にする事がなくなり、食事時わきあいあいとした明るく楽しい雰囲気は薄れている。	利用者と同じ食事で、同じ時間に食事を頂き会話をする事で、明るく楽しい雰囲気を作り会話の中から新しい気づきを見つける。	①月1回カンファレンスの日、ほぼ全員出勤日なので月1回は必ず一緒に食事を摂る。 ②食事を一緒に摂る事で明るく楽しい雰囲気を作る。 ③和気あいあいとした会話の中から新しい気づきを見つける。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。